

川づくりワークショップ

【第8号】
平成25年3月30日発行
古賀市役所建設産業部建設課

概略設計、パース絵のお披露目！

～皆さんと考える川づくり
概略設計、パース絵の確認～

前回皆さんで作上げた模型を元にして、概略設計とパース絵を作りました。

そこで、皆さんにその内容を説明すること、また、皆さんの持っている整備イメージとの間に違いがないかについて確認してもらうために、ワークショップを開催しました。

【第8回ワークショップ】

開催日：平成25年3月30日

10時00分～11時40分

場 所：古賀市役所大会議室

参加市民：20名



出来上がったパース絵 その1

第8回ワークショップの内容

- ・ 概略設計の説明、パース絵の確認
- ・ 今後のワークショップ

概略設計の説明

概略設計の内容について、設計を発注した福岡県土整備事務所の豊増係長、また受注した㈱スリーエヌ技術コンサルタントから説明をしてもらいました。

基本的には皆さんで作った模型を忠実に再現するよう

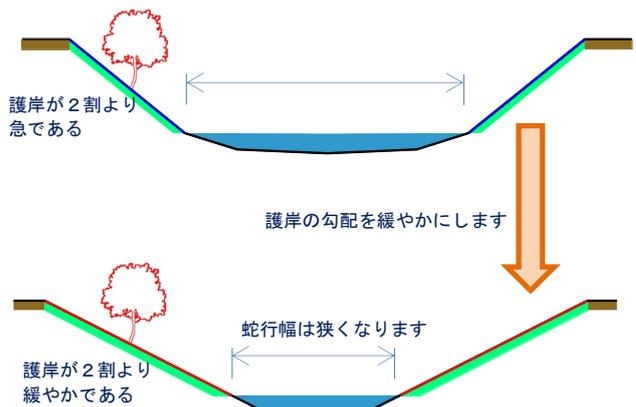
に設計を行いました。河床高など模型と現地とに違いがある箇所については、現地の状況に合わせて設計を行ったとのこと。



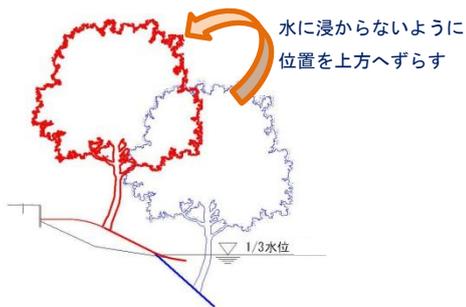
模型を囲んでの説明

また、以下に示す点が模型から変更となりました。

- ・ 河川堤防の勾配…河川堤防の法勾配は、治水上2割勾配より緩やかにしないとけません。しかし、模型の河川堤防の法勾配が2割よりも急であったことから、法勾配2割を確保することとしました。



- ・ 植樹位置…模型では、堤防からかなり低い位置に植樹するようになっていましたが、この位置では毎年梅雨時期の雨に浸かってしまうため、少し高い位置に変更しました。この結果、3年に1回降るか降らないかの大雨の時でも、樹木が浸からなくなります。



説明後、参加者からもっと詳細な図面を提示すべきだとの意見をいただきましたが、今回は概略設計の説明につき、これから詳細設計を行った後に提示させていただくこととしました。

パース絵の確認

説明の後、皆さんにパース絵を確認いただきました。概ね、皆さんのイメージ通りのパース絵になっていたのではないのでしょうか。



出来上がったパース絵 その2

これからのワークショップ

前回皆さんで作成した模型、また、今回お示した概略設計やパース絵を元に、今度は詳細設計に入ります。

詳細設計にあたっては、再度現地の測量等を行いながら進めてまいります。また、石積や橋の材料の選定、植樹する樹木の選定を進めてまいります。

設計があらかた出来上がった段階でワークショップを開催し、皆さんに説明を行う予定です。また、材料や樹木の選定についても、皆さんと一緒に考えていきたいと思えます。

開催時期は設計のでき次第となりますが、夏以降になる予定です。

また、皆さんと川づくりについて意見交換ができる日を楽しみにしております。



模型を囲んだ参加者の皆さん